

## 留学生インタビュー内容

ち：趙 南模 ノ：ノーフィー ヨ：ヨハン  
ハ：ハサン り：李 玲 田：田中賢治先生

田：4月に入学して4ヵ月！学校生活は慣れましたか？

ち：慣れました。

ヨ：だんだん、慣れました。

り：だんだん、良くなりました。

ノ：みんなとおんなじです。

田：最初は何が大変でしたか？

り：もちろん…勉強です。

田：勉強の中で一番大変なのは何ですか？

り：日本語です。一番難しいのは専門用語です。

全員：うんうん！

ノ：最初先生が言った意味が、『何これ～、どんな意味なのよ』とってた。一瞬のうちに、『あれ？どこの範囲？どこまで？』となった

田：言葉の意味ね～ 趙南模さんも同じですか？

ち：漢字の読み方です。やっぱり日本語です。介護ですから専門用語とか。

勉強とかも久しぶりなので…苦笑

全員：笑

田：では、大変な話だけではなく！学校生活は楽しいですか？

ち：楽しいけど、難しいです。

田：学校の生活で楽しいことは何ですか？

ヨ：私の楽しいことは、色々な部屋、色んな日本の友達ができること。もし分からないことがあっても、友達が助けてくれます。

田：日本人と同じ教室で勉強するのは想像できていましたか？最初不安ではなかったですか？

ハ：はい、不安でした。

ノ：楽しみでした

り：不安です。

田：実際にやってみたらどうでしたか？

り：う～ん、今日本人と初めて一緒に生活したり、勉強したりしていますが、日本人が好きです。親切で、色々教えてくれて、旅行したり遊んだり、友達になります。

ノ：先生の教え方も本当に素晴らしいと思います。私の国では授業終わったら、先生は厳しいです。日本は本当に驚きました。授業が終わったら先生は友達みたいな話し方で話してくれて、私は感動しました。何があっても、いつも素晴らしいです。

田：嬉しい～ ですが、これ書かないから本当のこと言っていないからね。

全員：爆笑

ヨ：私の国だったら、授業が終わった後に先生に質問があったとしても、もう授業が終わったからと答えてくれない。私が間違えた問題があったとしても、『なにそれ？ダメ、前も教えたでしょ』と言います。

田：韓国ではどうですか？

ち：日本とだいたい同じです。優しくて、授業が終わっても質問とかできます。

田：先生方に分からないところは聞きやすいですか？

ノ：そうです。

全員：うんうん。

田：正直に、困っていてまだ聞けていないことはありませんか？

ノ：まだまだ聞けていないことはあります…

田：なるべく先生方も時間を作って聞きたいとは思っていますが、みなさんも遠慮なく！まずは声をかけてください。僕たちも勉強不足で留学生が何に困るか分かりきっていないので、昨日のように勉強会をやって、初めて『これに困っているんだな』と気づくことができるんです。なので、遠慮なく言ってくださいね。

田：学校終わった後もクラスメイトと遊んだりしますか？

ち：してます

ハ・ノ・ヨ：していません。アルバイトがあるので。

田：学校生活で何をしている時は一番楽しいですか？

ノ：レクリエーションです。介護2年生との交流会や社会1年生との外出レクリエーションです。

田：いや～雨降って、すみません…動物園に行けなかったね…

全員：笑

ち：実習室での実技練習です。

田：介護技術をやるのが楽しい？

ち：はい、クラスメイトと一緒に練習することが楽しいです。

田：ハサンさんは、学校に居る時に楽しいことはありますか？

ち：タバコ！

全員：笑

ノ&り：(ハイタッチ!!!)

ハ：喫煙所で年上のクラスメイトと話をしたり、クラスへ戻って年下のみんなと話したり。

授業中では皆さんの眠たそうにしている顔を見たり～

全員：笑

田：休み時間に話したりして楽しんでるんですね～。どんなお話をするんですか？

八：学校の授業や介護実習先のこととか。

田：やっぱり介護実習は不安ですか？それとも楽しみですか？

ノ&り：不安です～

田：この新聞はみなさんの実習へ行くところにも届きます。実習よりも前に届くので、『こんな学生が来るんだな』と新聞を通して、先方は知ってくれますから。事前にも電話しており、楽しみに待っていると言っていました。実習は大変かもしれませんが、でも介護は楽しい経験があると思いますので、頑張ってください。

田：日本語・漢字・専門用語は難しいと思います。みなさんはどんな勉強方法をしていますか？学校の授業以外でも家でやってたり、勉強を工夫していることはありますか？

ノ：アルバイトが終わったら、1時間は勉強しています。プリントをもらうんですけど、分からなかった言葉をインドネシア語に翻訳をして、『あ～そういう意味なんだ』とだんだん解って来ました。

田：アルバイト終わる時間はだいたい何時？

ノ：23時です。そこから1時間くらい勉強しています。

田：では寝るのは何時？

ノ：1時くらいです。朝は6:30位に起きています。

ヨ：私は5:30に起きています。4時間の睡眠時間ですが、元々の生活と同じです。

り：テスト前の勉強です。

全員：笑

ノ：李玲は頭がいいんです！

田：分からない文字や意味はどのように調べていますか？

り：インターネットです！

田：ハサンさんは一番学校に来るのが早いですよね？いつも8時くらいには来てますよね？

ち：いつも8時です。

八：寝坊が心配ですから～

ち：介護の勉強は30分～1時間くらい家で勉強して、日本語はコミュニケーションが重要ですから、アルバイトでそういうのを話したり、日本のドラマとかニュースとか見ながら勉強しています。

田：私がこれまでで感じるのは、みなさんすごく日本語が上手になっています。自分たちで気づいていないかもしれないけど、読めるし書けるし、字がキレイになっている。本当に頑張るというよりも、普段からやっているとそれが成長になってますから、大丈夫です！安心してください。

田：話が変わります！日本に来て一番驚いたことは何ですか？または札幌に来て驚いたことでも良いです。

ノ：やっぱり寒い…。私たちが来た時、まだ雪がありました。『もう夏！』と言われても、まだ寒くて『えっ？いつ夏？』

ち：寒いですか？もう寒くありませんよ。

ヨ：私が一番ビックリしたのは、レストランに行った時です。びっくりドンキーですが、本当にビックリしました！笑 でっかいのに安くて！名前通りでびっくり！！

り：お金持ちでしょ～

全員：笑

田：みなさんそれぞれ、札幌以外の日本にも居たことがあると思うけど、札幌の方がちょっと安い？

ヨ&ノ：安いです～

田：李玲さんは？

り：驚いたことは、東京に住んでいた時、バイト終わった時間は深夜0時くらい。その時は家に帰る時、心配しなかった。でも、札幌で暗くなって重要なことが無ければ、私はあまり出掛けないです。心配しています。自分の安全のために。

田：本当～？札幌の方が怖い？

り：怖い怖い！人が少ないし、静かなので怖いんです。

田：ずっと住んでいる人たちにとっては逆で、静かで安心なんです。人が居るとおっかない、ということもあるんです。

ノ：先生、男ですから～！笑

全員：笑

田：ハサンさんはどうですか？

ハ：一番驚いたことは、熊です！

ノ：本当～？まだ見ていない。

ハ：まだ見てはいないです。テレビのニュースで…

田：熊が出たらどうしますか？

り：挨拶します！！

全員：爆笑

田：ちなみに皆さんの国ではもちろん熊は見ないですよ？居たら危険な動物は居ましたか？

ハ：大昔はトラです。けど、今は居ません。

ヨ：バリ島はコブラです。

ノ：もうイッパイです…。

田：韓国ソウルは？都会ですよ～？

ち：ソウルは都会ですから、ないです。

田：中国は～？

り：私の国も居ないです。

田：では、本当に熊はビックリですね。私も見たことはないけど、熊が居るようなので居たら逃げてください。挨拶したらダメですよ！笑

り：笑

田：札幌は冬になると雪が降ります。札幌は雪が、この天井くらいまで積もります。

ノ：スキーのできるんですか？

田：スキー場もあります。スキーやったことありますか？

ヨ：あります。

ノ：ソリです！スキーは怖いです…

田：是非、スキーとかスケートとか、あと日本の雪が降った時の遊び…雪だるま聞いたことありますか？寒いからできる遊びです。楽しみにしててください。

ノ：あと、雪まつり！

田：雪まつりは世界からいっぱい見に来ます。みなさんの国からも間違いなく来てくれます。また、北海道はこれから秋になったら、食べ物がすごく美味しくなります！

田：北海道に来て、美味しかった食べ物はありますか？

ハ：いろいろ！

ノ：たくさんあります！

り：私、シーフード！！うに丼美味しかった～

ち：ラーメン！みそラーメン

ハ：スープカレー

田：僕は月に1回は必ず、バリのスープカレー『ラマイ』を食べますよ。

田：色々まだ学校生活は続くので、勉強は大変ですけど楽しみながら勉強しましょう！

またこのようにお話しましょう！今日はありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。